

## 沖縄キリスト教学院

### 同時通訳集中講座 特別講演

#### 演題：

学生のモチベーションを上げる英語の授業—タスクを用いた実践的な英語教授法 (Task-based language teaching) と教科書開発—

#### 講師：

Christopher Valvona (本学教授)

日時：2019年8月8日(木)  
13:30~15:00

会場：沖縄キリスト教学院  
SHALOM 会館 1-1

#### 講演概要：

沖縄キリスト教学院大学のクリストファー・ヴァルヴォーナ教授が作成した教科書『Widgets Inc.』が、英国ブリティッシュ・カウンシルが主催する2019年革新的語学教育賞「優秀教材」部門の最優秀賞を受賞しました。今回の講演では、この教科書で使用されているアプローチ（教授法）について講演します。日本の英語教育の現場では、クラス内で学生の英語力にばらつきがある、あるいはモチベーションの低い学生が英会話のクラスでも英語を使わないなどの課題が見られます。本講演では、これらの課題を解決すると期待される TBLT (Task-based language teaching: タスクに基づく言語指導法。文法中心ではなく、与えられた課題を達成するために、実社会で使われている「道具としての英語」を経験的に使用させる教授法) が紹介されます。TBLT では、現実的な状況を想定し、学生は課題を達成するために文法書通りではない実践的な英語を使用する機会を与えられます。この教授法は、学生のスピーキングに対するモチベーションを上げるのに有効であると考えられており、また実践的な英語学習にも効果的であるとされています。本講演では、TBLT が語学教育にどう効果的なのか、この教科書にどのように TBLT を導入したのか、その経緯も含めてお話いただきます。

※英語による講演 (英日同時通訳あり) / 入場無料



問合せ先：沖縄キリスト教学院 教務課 (松山・呉屋)

沖縄県中頭郡西原町字翁長 777 番地

TEL : 098-946-1568 / E-mail : eigoka@ocjc.ac.jp

#### クリストファー・ヴァルヴォーナ

イギリス、ロンドン郊外出身。オックスフォード大学でフランス語と言語学の学位を取得したのち、2000年に来沖。那覇商業高校で2年間 ALT として勤務後、2004年にイギリスで修士 (英語教授法 ELT) を取得。2005年に再度沖縄に移住し現在に至る。教授を務める沖縄キリスト教学院大学では、英語コミュニケーション、教職系の科目や英国文化などを教えるほか、2017年からはオックスフォード大学でキリスト教の学生のための夏期講座を開催している。大学で教授するほか、教材研究にも尽力し、これまでに11の教科書に加えその他数多くの英語学習教材の開発にも携わっている。

